

ケーブル受け台(磁器製と樹脂製)比較表

1. 製品重量

	磁器製	樹脂製
R50P	1, 200g	291g
R60P (R65)	1, 580g	457g

2. 落下破損試験

製品を地上1.5mの高さより、コンクリート床面に自然落下させ、その時の状態を調べる。

(結果)

磁器製(R60P)	樹脂製(R60P)
破 損	破損せず
	
	

3. まとめ

- ・ 磁器製に対して樹脂製の重量は25~30%位で軽量である。
- ・ 磁器製は衝撃に対して破損しやすいが、樹脂製は耐衝撃性に優れている。
- ・ 軽量で耐衝撃性が優れている為、作業効率がアップします。